

資料②：第 1 回会議で提示した課題への  
対応について

平成 27 年 11 月

南 城 市

表 1.第 1 回会議で提示した課題と対応状況

課題	対応	資料等
課題①市民・観光客へのさらなる周知	●市民・観光客を対象とした広報活動を実施中	資料③P11～14
課題②体験乗車等によるデマンドバスの利用促進	●利用者や登録者が少ない地区等を対象に実施を検討	資料④P36
課題③路線バスや周辺市町村のバスと連携した取組検討	●連携に向けた基礎データを収集するため、市民アンケートで周辺市町村への移動状況や、周辺市町村のバスの認知度、利用意向等を把握	資料④P9、11
課題④乗車効率の向上	●乗車効率を高めるための減便等の改善策を検討	資料④P33～35
課題⑤運賃の見直し	●運賃見直しに向けた基礎データを収集するため、登録者アンケート、利用者座談会等で運賃に対する意向を把握 ●運賃見直し案（割引制度導入）の検討と、収支の予測を実施	資料④P14～15 資料④P31～33
課題⑥通勤通学時間帯での運行	●高校生の登下校での活用に向けた基礎データを収集するため、学校アンケート（向陽高校）を実施 ●向陽高校への登下校での活用可能性や、運賃、採算性を検討	資料④P6 資料④P28～30
課題⑦待ち時間の短縮等の運用改善に向けた調査及び対策実施	●今年度における利用者の評価を登録者アンケート、利用者座談会で把握	資料④P17
課題⑧観光客を対象とした詳細な調査実施	●観光客の南城市来訪状況、回遊状況、交通手段選択状況等を把握するため、観光客アンケートを実施	資料④P20～21
課題⑨PDCA 等のマネジメントシステムの導入	●今年度、国土交通省の補助で「生活交通確保維持改善計画」を策定しており、この計画において、目標値の設定等 PDCA マネジメントを検討 ※第 3 回交通会議で計画案を提示	—
課題⑩地域公共交通網形成計画、地域公共交通再編実施計画等の策定	●南城市の交通体系の抜本的見直しや、「おでかけなんじい」の継続運行に向け、平成 28～29 年度の 2 ヶ年で「地域公共交通網形成計画」の策定を予定	—